

item

いたみホール
アイホール
ラストホール
伊丹アイフォニックホール
美術館
工芸センター
伊丹郷町館

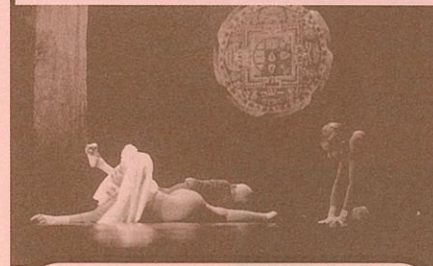
アイテム 2002 vol.18

文化情報紙

(財)伊丹市文化振興財団

ダンス・ダンス・ダンス

アイホールでは、様々な身体表現、ダンス公演が目白押しです。「ダンスってどう観たらいいのかわからない」「なんだか難しそう」と思われる方も、この機会にぜひダンスと出会い、体感してください。



AI・HALL共催公演 劇団態変 『マハラバ伝説』

アイホール

作・演出/金満里
出演/井上朋子、金満里、小泉ゆうすけ、中尾悦子、橋本雅敏、林田伸一、福森慶之介、身体障害者の姿態と動きを舞台芸術として表現している劇団態変。今回の作品は、実在した障害者の村の衰退をモチーフにしています。昨年9月末に、ドイツ・ベルリン市に招聘され、世界初上演し、観客の方々に熱く受け入れられました。ベルリンで受けた刺激を活かし、さらに洗練された表現をご覧ください。

日時2月1日(金) 19:30
2日(土) 13:30/19:30
3日(日) 13:30
料金 一般3000円(3500円)
学生2500円(前売のみ、要学生証)
障害者十介助者割引5000円(前売のみ)

アイホールダンスコレクションVOL. 24
Study of Live works発条ト
『彼/彼女の楽しみ方
How to enjoy him/her.』
アイホール

構想/発条ト 構成・演出/白井剛
振付・出演/佐々木暁子、笹嶋麻由、白井剛、田代裕一、森下真樹、ほか
アイホールダンスコレクションに、昨年引き続き、Study of Live works発条トが登場します。映像と音楽、

自らの身体を使った作品を作っており、中心となる白井剛は、若干24歳で国際的な振付家の登竜門であるパニョレ国際振付賞を受賞し、瞬刻間に世界に飛び出した期待の才能です。このアイホールでの公演は新作初演になります。「個々人の持つ身体性」をコンセプトにした作品です。コンテンポラリーダンスの最前線にぜひ触れてください。



撮影: Chihiro Kawamura

日時2月8日(金) 19:30
9日(土) 18:00
料金 一般2500円(2800円)
学生2000円(2300円)
※発条ト・ワークショップ
2月10日(日)~11日(月・祝)
両日とも14:00~17:00
料金 2日間連続3000円(1日目のみの参加可2000円)
定員 15名

アイホールダンスコレクションVOL.25
関西を拠点とするパフォーミング・アーティストとの共同製作事業
“Take a chance” project 001
Let's try to do something although there is a large risk of danger or failure!
山下残ダンス公演
『そこに書いてある』
アイホール

演出・振付・構成/山下残
出演/納谷衣美、西嶋明子、宮北裕美、山下残
この公演を皮切りにスタートする新シリーズ、「“Take a chance” project」。関西を拠点とする注目のパフォーミング・アーティストを取り上げていきます。トップバッターは山下残。昨年、

東京で行われた「第5回パークタワーネクストダンス・フェスティバル」に出演し好評を得、今、各方面から熱い視線が注がれています。客席との一体感を大切に、誠実な作品作りを続けています。現代美術作家として評価の高い、かなもりゆうこの衣裳も楽しみです。

日時3月9日(土) 15:00/19:30
10日(日) 15:00
料金 2500円(2800円)

アイホールダンスコレクションVOL.26
伊藤キム ダンス・ワークショップ&パフォーマンス
発表公演
『タイトル未定』
アイホール

構成・振付/伊藤キム
出演/戎敦子、川崎歩、菊池智子、竹之下亮、辻野恵子、中村広子、伴戸チカコ、藤原理恵子、森内聡佳、森山冬子
一般より広く参加者を募集してオーディションを行い、昨年10月から公演を前提とした、128時間に及ぶワークショップを開催しています。ダンス経験の有無や年齢、動機などは様々な10名が集まりました。講師には、東京より、今、最も注目を集める振付家・伊藤キムを迎えています。128時間を経て、どんな作品が出来上がるでしょうか?ご期待ください。

日時3月23日(土) 19:30
24日(日) 15:00
料金 1000円(1500円)



撮影: 高木伸俊

アイホール 伊丹市伊丹2-4-1 TEL: 0727-82-2000 ■JR伊丹駅前 ■阪急伊丹駅前へ徒歩10分	伊丹アイフォニックホール 伊丹市宮ノ前1-3-30 TEL: 0727-80-2110 ■阪急伊丹駅北へ徒歩4分 ■JR伊丹駅西へ徒歩約10分	いたみホール 伊丹市宮ノ前1-1-3 TEL: 0727-78-8788 ■阪急伊丹駅北へ徒歩3分 ■JR伊丹駅西へ徒歩約10分
美術館 伊丹市宮ノ前2-5-20 TEL: 0727-72-7447 ■阪急伊丹駅北東へ徒歩9分 ■JR伊丹駅北西へ徒歩9分	工芸センター 伊丹市宮ノ前2-5-28 TEL: 0727-72-5557 ■阪急伊丹駅北東へ徒歩9分 ■JR伊丹駅北西へ徒歩9分	
伊丹郷町館 伊丹市宮ノ前2-5-28 TEL: 0727-72-5959 ■阪急伊丹駅北東へ徒歩9分 ■JR伊丹駅北西へ徒歩9分		
ラストホール 伊丹市南野2-3-25 TEL: 0727-81-8877 ■阪急稲野駅西へ徒歩8分 ■阪急伊丹駅より 伊丹市バス系統(37) 阪急塚口行 ■阪急神戸線塚口駅北側出口より 伊丹市バス系統(37) 阪急伊丹行ほか		

美術館 工芸センター

●あなたは何を見たのか? 「マクシム・デュ・カン展」
デュ・カンの写真集をみた詩人シャルル・ボードレールは、彼に「旅」という詩を献じて、「あなたは何を見たのか?」という印象的な言葉でその詩を結んでいます。本展は、一冊にまとめた世界初の本格的写真集全作品125点を紹介します。デュ・カンの初めて見た途方もない古代の存在そのものへの驚き、あるいは畏怖の念をも読み取ることのできる“ここではない遠くの異邦”への旅を、あなたも楽しみみてください。
2001年12月1日(土)~2002年1月27日(日)
休館日: 月曜日(但し祝日開館、翌日休館) 年末年始の12月29日~1月3日
開館時間: 午前10:00~午後6:00(入館は5時30分まで)
入館料: 一般700(500)円
高大生350(250)円
小中生100(80)円
()は20名以上の団体割引料金およびチケットびあ前売料金
主催: 伊丹市立美術館
協賛: 財団法人東洋信託文化財団
レキサー・メディア株式会社
写真協力: G.I.P.Archives

いたみホール

●いたみホール特選映画会
日本映画の黄金期
「黒澤明と木下恵介」
(平成13年度優秀映画鑑賞推進事業)
戦後日本映画の黄金期を築いた二人の監督、黒澤明と木下恵介の傑作を特別料金で一挙上映いたします。プログラムは、人間の本性を描き続けた黒澤監督の代表作「生きる」、木下監督の叙情性がストレートに表現された「野菊の如き君なりき」ほか、いずれも日本映画史に残る名作ばかりです。この機会にぜひご覧ください。

2月3日(日)		2月4日(月)	
生きる	10:00	15:10	女の園 9:50 15:50
野菊の如き君なりき	13:10	18:00	天国と地獄 13:00 18:40

1回券 500円
フリーパス券 1600円(2日間共通)

アイテム2002 vol.18(通巻21号)
2002年1月1日発行
発行●(財)伊丹市文化振興財団
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3
TEL 0727-78-8788 FAX 0727-78-8585
http://hecweb1.bai.ne.jp/itamihall
編集●アイテム編集委員会
デザイン●AIRS
※次号アイテムvol.19は3月頃発行予定。

アイホール
●アイホール演劇ファクトリー
第五期生公演「旅立テ」公演
「はな子さん、いってらっしゃい
—如月小春作品によるワークショップを記述する試み—」
構成・演出/岩崎正裕
アイホールの演劇総合講座である演劇ファクトリーの卒業公演。演劇について、学んだ生徒たちがメトロとポリタ2チームに分かれ、役者とスタッフを交互に受け持ちながら公演に臨みます。
1月25日(金) 19:30メトロ
26日(土) 19:00ポリタ
27日(日) 13:00メトロ
17:00ポリタ
※メトロ、ポリタ2チームによるダブルキャストです。
料金 一般1800円(2000円)
学生1000円(要学生証)
シニア1000円(60歳以上)
リピーター割引1000円(要半券)

●ロリーナ・ニコラスによる
振付家のための構成力養成講座

ラストホール

●ラスト映画倶楽部
「こどもの時間」(01.日本)
この映画の主人公は、埼玉県桶川市にある「いなほ保育園」に通うこどもたち。畑や林もある広大な土地で、およそ100人のこどもたちが、大人や動物や自然と共に暮らしています。食べる。眠る。泣く。走る。遊ぶ。こどもがこどもの仕事に一生懸命なその瞬間、小さな体の内側で大きな物語がはじまります。そんな「人生のはじまりの時間」をどうぞ一緒に体感してください。こどもたちのたくましさ、もの凄いなエネルギーに引きこまれないはいられます。
1月19日(土) 10:00/14:00/18:00
一般800円(1000円)
高校生以下・60歳以上 600円(800円)
未就学児無料

●ラストホール人権講演会
松本サリン事件—疑惑は晴れようとも—
講師/河野義行さん
(松本サリン事件第1通報者)
先入観による冤罪はいかに作られるのか、また人権侵害の怖さを伝えます。
2月17日(日) 14:00 入場無料
※一時保育有 2歳以上(お子さん1人300円 2月7日までに要予約)

●第6回ラスト生涯学習
フェスティバル
ラストホールで活動する登録団体が、展示およびステージ発表会を行います。ステージ発表会2月23日(土) 10:30~
エントランス展示会1月31日(木)~
2月27日(水)

●ワークショップ
2月21日(木)~24日(日)
◆一般公開 作品上演&ディスカッション
2月21日(木) 時間未定
24日(日)
コメンテーター/ロリーナ・ニコラス
関西で活躍するコンテンポラリーダンスの若手振付家を対象にしたワークショップを開催します。全4日間のコースの内、作品上演&ディスカッションを公開します。
●遊気舎生誕15周年第30回記念公演
『俺バカ』
作・演出・出演/石原正一
演出補・出演/久保田浩
カンニングをめぐる、時代遅れの熱血教師と知能犯生徒達の壮絶な争いを情熱的に描く、お色気アクション学園コメディ。両者の心は触れあうことができるのか?
日時2月28日(木) 19:30
3月 1日(金) 19:30
2日(土) 14:00/19:00
3日(日) 14:00
料金 3500円(3800円)

●アイホール中学高校演劇
フェスティバル2002
参加校/県立伊丹高校、市立伊丹高校、伊丹西高校、伊丹北高校、東中学校、松崎中学校、南中学校、西中学校
講師/上田一軒(スクエア)、角ひろみ(芝居屋坂道ストア)、土田英生(MONO)、大塚雅史(ランニングシアターダッシュ)
伊丹市内の高校、中学校の演劇部が勢揃いします。舞台にかける熱い青春の想いを感じに「アイフェス」へ足をお運びください。
日時3月30日(土)
31日(日)
料金無料

伊丹アイフォニックホール

●伊丹シティフィルハーモニー
管弦楽団名曲コンサートVOL.11
“皆さまご存知のクラシック名曲、かかれた名曲を気軽に楽しむ”名曲コンサート。「名曲コンサートソリストオーディション」により多数の応募者から選ばれたソリストによるモーツァルト作曲「ピアノ協奏曲第20番二短調 K.466」ほかをお送りいたします。ご期待ください!
1月27日(日) 14:00
曲目
●モーツァルト作曲/ピアノ協奏曲 第20番二短調 K.466 ●プロコフィエフ作曲/バレエ音楽「ロメオとジュリエット」第1・第2組曲より抜粋 ほか
指揮:加藤完二
ピアノ:谷川秀美(ピアノソリストオーディション合格者)
一般1000円 高校生以下500円
全席自由

●シカゴ芸術大学室内管弦楽団
1月18日(金) 19:00
一般2500円 大学生以下2000円
全席自由
お問合せは伊丹アイフォニックホール

※イベントにより、未就学児童の入場の制限がある場合がございますので、各ホールにお問合せください。

※文中の料金は、前売料金。()内は当日料金です。



**テレマンの
バロック音楽のタベ
vol.4**

いたみホール

圧倒的な音楽性の高さと演出力で聴衆を魅了しつづけるコレギウム・ムジクム・テレマンによる「テレマンのバロック音楽のタベ」。今回はミュージックディレクターを務めるチェンバロの中野振一郎によるチェンバロ協奏曲をはじめ、ヴァイオリン協奏曲、トランペット協奏曲など、ソリストが誘う華麗な協奏曲の世界を中心にお届けいたします。端整かつ精密なバロック音楽の世界をお楽しみください。

プログラム
ヴィヴァルディ「ヴァイオリン協奏曲イ短調」 C.P.E.バッハ「チェンバロ協奏曲二短調」ほか
出演者：中野振一郎、横田健徳 他
演奏：コレギウム・ムジクム・テレマン
2月21日(木) 19:00
一般2000円
学生・シルバー
(60歳以上) 1500円
(500円UP)
※全席自由



**ITAMIHALL
B1LIVE 2002**

いたみホール

いたみホールの地下にライブハウスが出現！今年も、関西を中心に活動中のアマチュア11バンドがいたみホールに勢ぞろいします。意気込みで勝負する若手バンドから、30代・40代の社会人バンドまで、幅広い年代

**第16回 伊丹市民オペラ
G.ビゼー「カルメン」**
(全4幕・日本語上演)

いたみホール

「ハバネラ (恋は野の鳥)」「闘牛士の歌」など、誰もが一度は耳にしたことのある名曲で知られるフランス・

**いたみ寄席
桂米朝一門会**

いたみホール

新春初笑い！上方の人間国宝、桂米朝と米朝一門の人気者たちが言葉と笑いの妙技を披露します。さて、今年はどうな噺が飛び出すか…
出演：桂米朝、桂ざこば、桂南光、桂吉朝、桂喜丸、桂紅雀
1月12日(土) 18:30
1階指定席3000円
2階自由席2500円
(500円UP)



が集まったライブはB1LIVEならではの。また前回の「極音」「TTCL」をはじめ、数々の社会人バンドコンテストで入賞している「田頭スーパープロジェクト」ほか、実力派バンドも多数出演。レベルの高い演奏を繰り広げます。

1月19日(土) 17:00～21:00
20日(日) 14:00～19:00
※予定
1日券 1000円 ※全席自由



極音「前回、優秀賞を頂いたメンバーにギターを1人加えて、さらにパワーアップ！他のバンドさん、かかってきなさい。」

オペラの代表作「カルメン」。スペインの情熱・民族的魅力溢れる音楽と、男女の愛という普遍的題材で展開するドラマによって、どなたにも楽しんで頂けるオペラをお届け致します。誰からも束縛されることのない自由奔放なジプシー・カルメンが真面目な伍長ホセを誘惑。ホセはカルメンの虜になってしまいます。そんな二人の恋愛葛藤や如何に？二人を大きく飲み込んでゆくカラストロフィや如何に？このオペラの心理劇としての局面を重視し、理解しやすい演出で登場人物の情熱と行動を躍動的に描き出します。プロ・アマチュア混合の手作りオペラ。オペラ初心者の方にも十分楽しんで頂けるのが伊丹市民オペラです。春の訪れは伊丹市民オペラから！



第15回伊丹市民オペラ「椿姫」公演より

指揮：加藤完二
演出：桂直久
管弦楽：伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団
合唱：伊丹市民オペラ合唱団
3月24日(日) 14:00
一般3500円(4000円)
学生2500円(3000円)
お問い合わせ：伊丹アイフォニックホール TEL：0727-80-2110



第15回伊丹市民オペラ「椿姫」公演より

※全席自由
※未就学のお子様は親子室にてご観覧ください。(要事前予約・先着順)

**松永貴志
Jazz Live**
～15歳のお天オジャズピアニスト～

ラストホール

高校生にしてプロデビューを果たし、21世紀を担うジャズピアニストとして期待されている松永貴志。その実力はジャズピアニストの巨匠といわれるハンク・ジョーンズにも「ずばぬけている」と認められている。円熟味あふれるベテラン宗清洋(Tb.)、松村泰治(Bs.)、中嶋俊夫(Ds.)、東雲マリ(Vo.)との世代を超えての競演。豊かな音色、みごとにリズム感、微笑みにみちた演奏をお楽しみ下さい。



3月17日(日) 14:00
一般2000円(2200円)
高校生以下・60歳以上
1800円(2000円)

ラスト上方演芸会

ラストホール

春の風によって、漫才、落語、マジックと楽しい演芸人たちが一挙に集い、皆さんに楽しいひとときをお送りします。まずは、米朝一門より軽快な落語で定評のある桂団朝、次に控えるのは上方漫才大賞でも数々の受賞歴もあるミヤ蝶美・蝶子、そして、マジックではゼンジー北京の弟子でもあり、TV・舞台でも活躍中のゼンジー一億が登場。舞台の締めくくりには、半世紀に及ぶ芸歴をもち、今やその呼吸・間・テンポは円熟の芸境に達している兄弟コンビ、夢路いとし・喜味こいしが登場します。是非、みなさんお越し下さい。



3月10日(日) 14:00
一般2300円(2500円)
高校生以下・60歳以上2000円(2200円)



**アイフォニック
地球音楽シリーズNO.84**

**ポルトガルから
“ワイン畑の村祭り”**

伊丹アイフォニックホール

<出演>カンターレス・ド・ミーニョイベリア半島の西端に位置するポルトガルは、ヨーロッパの中でも民俗音楽や舞踊が盛んな地域です。そのポルトガルで民俗音楽の宝庫といわれているのが、微発泡性の名ワイン「ヴィーニョ・ヴェルデ」の産地としても有名なミーニョ地方。村々にはそれぞれ自慢のフォークダンス・グループや楽団があり、時ある毎に人々の生活を彩ります。そして祭りともなれば精一杯村自慢をするのです。今回はそんなポルトガル・ミーニョ地方の音楽や舞踊をご紹介します。出演はミーニョ地方の民俗音楽を採集し、普及させることを目的に結成された「カンターレス・ド・ミーニョ」。ソリストとしても高い技術を持つ彼らが、学術的な観点から現地の民俗音楽を忠実に再現します。農民の間で古くから使われてきた素朴な楽器の演奏や、歌や踊りを交えての多彩なプログラム。ポルトガル・ミーニョ地方の暮らしに根付いた民俗音楽の数々を堪能していただける彼らの初来日公演、是非ご来場下さい。

3月8日(金) 19:00
一般3000円(3500円)
60歳以上 2500円(3000円)
学生2000円(2500円)
※全席自由

**オレは漫画家だ、
芸術家なんかじゃない！
武田秀雄の世界**

伊丹市立美術館

大英博物館で個展を開いた世界で最初の漫画家武田秀雄の展覧会を開催いたします。武田秀雄は1948年大阪の天六に生まれ、1973年多摩美術大学大学院彫刻科を卒業しました。大学

**アイフォニック
地球音楽シリーズNO.83**

**祈りの歌声・歓びの舞い
“ボヘミアの躍動”**

伊丹アイフォニックホール

<出演>チェコ国立民俗音楽舞踊団「オンドラーシュ」ヨーロッパ中の情報が集まり、様々な民族が行き交う要所として、古くから栄えた地チェコ。中世以降数々の民族的紛争を経験しながらも、人々はチェコ人としての意識を強く持ち、民族の独自性を確保してきました。彼らがチェコ人の証として特に大切にしてきたものの一つに民俗舞踊があります。大地を蹴って大空へ近づく跳躍、風をはらんで鮮やかな衣装を花のようになびかせる回転、力強いリフト…大自然の中で育まれたその踊りは、ダイナミックで洗練としています。チェコで生まれた「ボルカ」はあまりにも有名でしょう。今回来日するチェコ国立民俗音楽舞踊団「オンドラーシュ」は、チェコ国軍に属するプロの舞踊団です。1954年の結成以来年間180近い公演をこなす実力派。明るく軽快な音楽に乗せて、精鋭たちがチェコの民俗舞踊の真髄を披露します。そのエネルギーを感じて下さい。

2月17日(日) 15:00
一般3000円(3500円)
学生2000円(2500円)
※全席自由



院在学中に描きとめた一コマ漫画が当時大学で教鞭をとっていた故佐々木静一氏に称讃され、これを一冊にまとめた漫画集「MME. CHANG'S CHINESE RESTAURANT (張夫人のレストラン)」(1972)を刊行、漫画家としてのスタートをきりました。以後、漫画集の刊行に合せて個展を開催、1976年には第22回文芸春秋漫画賞を受賞しています。これまでに刊行した漫画集のなかでも特に彼の心血を注いだ代表作「源平」(1985～

**3 IDIOMS
～関西在住写真家展～**

工芸センター

大阪芸術大学写真学科、師岡清高助教授プロデュースによる写真展。出展は師岡清高氏、小川幸三氏、石川町子女士。写真は豊かな記録性を基としながら、デジタルなど新しい技術が加わり、多様なイメージを豊かに具現化出来る時代となっています。この時代に生き、写真表現の独自性である記録と表現の間を意識しながら三者三様、固有の視覚で試みた写真表現をご覧ください。

1月6日(日)～27日(日)

韓国・刺繍作家展

工芸センター

1886年に創設された、韓国一の歴史ある名門女子大学である梨花女子大学。同大学OG刺繍家会メンバーの作品による韓国の伝統的刺繍作品を展示。雲や波など自然の雄大さを現したもののや、梅、蘭、菊、竹など繊細で伝統的なデザインを、現代風にアレンジした精巧で美しい刺繍をお楽しみ下さい。

1月30日(水)～2月17日(日)

**福嶋正
木の仕事展**

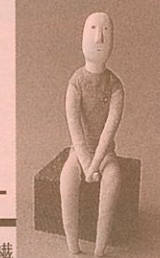
工芸センター

信州松本市郊外の村で、家具制作・デザインを中心として仕事をしている同氏。使い捨て、その場限りの家具が増えるなか、使う人それぞれにあった、機能性や美を兼ね備え、木の素材を生かした生活にしっかり溶け込むハンドメイド家具を展示・販売します。材(ナラ・クルミ・クリ等)オイル仕上げ
2月20日(水)～3月10日(日)

**山崎ラン
遺作展**

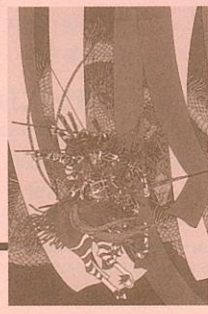
工芸センター

子供の心、大人の目、繊細な仕事、自由奔放な行動など多面的な魅力に溢れていた美術作家、山崎ラン女士の遺作展。今回は、同女士が亡くなられる(2001年4月)直前まで作っていた人形を中心に展示します。一体一体の人形は、人間以上に豊かな表情を見せ、また、何体かが集まると、そこに生活空間が生まれるように感じます。是非、この機会に山崎ラン女士の世界を体感下さい。作品は、販売しています。
3月13日(水)～31日(日)



2002年2月9日(土)～3月24日(日)
月曜休館(但し祝日開館、翌日休館)
入館料 一般700(500)円
大・高生350(250)円
中・小生100(80)円
※()内は20名以上の団体割引およびチケットびあ前売り料金

講演会：2月9日(土)
午後2時より美術館講座室
一筆で自作を語る—
武田秀雄(漫画家)



※文中の料金は、前売料金。()内は当日料金です。